

ゆくっと

「ゆくっと」とは、房総の方言で「ゆっくりと」の意味。自然の家でゆくっとしよう。

発行所／千葉市少年自然の家 〒297-0217 千葉県長生郡長柄町針ヶ谷字中野1591-40 TEL(0475)35-1131 発行人／赤澤 晃

H20年度 移動教室・農心村留学

いろいろな体験, できたわ!



今年度の千葉市内小学校の利用が、2月11日をもって終了しました。この一年間で利用した、計120校(約10500人)の子ども達は、自然の家でどのような体験をしたのでしょうか。今回は、数あるプログラムの中から、「クラフト」「食育プログラム」の人気ランキングを調査してみました。

食育プログラム・ベスト5

- 1位 野外炊飯
- 2位 バウムクーヘン
- 3位 うどん打ち
- 4位 スモアーズ
- 5位 飯ごう蒸しケーキ



バウムクーヘン作り

クラフト・ベスト10

- 1位 まが玉
- 2位 焼き板
- 3位 木のペンダント
- 4位 キャンدل作り
- 5位 木のコースター
- 6位 ウイングブレード
- 7位 ガッツアイ
- 8位 木のフォトスタンド
- 9位 葉っぱスタンプでバンダナ作り
- 10位 草花のしおり作り



まが玉

こんな活動も
あったよ!

オリジナルプログラム

自然の家の利用ガイドには載っていない、学校独自のプログラムもたくさんありました。以下にご紹介するのは、その中のほんの一例です。

環境学習

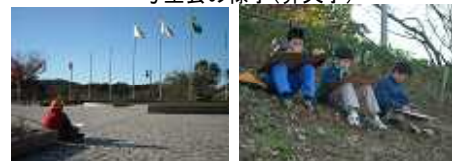


18種類のごみ

検見川小5年生が6月に行なったのは、ごみを使った環境学習です。貝殻、人参のかけら、卵の殻などをティッシュ、ビニール、アルミホイルなどにくるみ、全部で18パターンのもを土に埋め、一年後どうなっているかを観察します。「ビニールは残るかも」「貝殻はどうか?」などと、子どもたちの想像がふくらみます。

写生会

写生会の様子(弁天小)



朝日が丘小、弁天小、本町小の5年生は写生会をしました。各々好きな場所に座り、じっくりと思い思いの絵を書き上げました。たまには、ゆくと自然を見つめるのもいいですね。

テント張り

3つの学校がテント設営をしました。柏井小と花見川一小の6年生は6月に、高浜一小の5年生は11月に実施しました。広場には、たくさんのテントが立ち並び、自然の家はキャンプ場に変身しました。



テント張りの様子

ボランティア活動

花壇作り、野外炊飯場の机磨き、田畑の草取りや水やり、石拾い、生垣の剪定など、たくさんの小学校がさまざまなボランティア活動をしました。みんな生き生きと活動する様子が見られました。そのおかげで、自然の家はみんなが気持ちよく過ごせる場所となっています。



花壇作り(松ヶ丘小)



机磨き(千城台南小)

インフォメーションBOX



平成21年度

スタッフおすすめ 第1回マンスリーウィークエンド

クライミングウォール、ウグイス笛作り、ヨモギ餅作り、泥んこ遊びから2つ、キャンプファイアー、ナイトハント、シネマから1つ、家族ごとに好きなプログラムを選択して参加することができます。

目玉プログラム



ウグイス笛作り



ヨモギ餅作り



泥んこ遊び

【日 程】平成21年4月25日(土)

～4月26日(日) 1泊2日

【対 象】3歳以上中学生以下のお子さんを含むご家族

【参加費】小学生:3,500円、中学生:3,700円、未就学児(3歳～6歳):3,200円、乳児(3歳未満):500円、大人(千葉市民):4,500円、(市民外):5,300円

【募集人員】35家族

【締め切り】4月4日(土)必着

【応募方法】往復はがきに必要事項①主催事業名 ②代表者氏名 ③郵便番号・住所④電話番号:自宅・携帯⑤参加者数:お子さんの学年・年齢をご記入の上、少年自然の家へお送りください。
※1家族1通のお申込み。お申込み多数の場合は、抽選にて決定させていただきます。

第1回 自然の家ファミリーキャンプ

春だ、田植えた、めで鯛づくし!!

暖かな春の日差しを浴びながら、今年最初の田植えを行います。

江戸時代から茂原に伝わる伝統工芸品「鯛ちょうちん作り」、「鯛」をまるごと一匹使った塩釜焼きにチャレンジしましょう。



【日 程】平成21年4月18日(土)～4月19日(日) 1泊2日

【対 象】児童、生徒(小学生・中学生)を含むご家族

【参加費】小学生:4,000円、中学生:4,200円、未就学児(3歳～6歳):3,700円、乳児(3歳未満):500円、大人(千葉市民):5,000円、(市民外):5,800円

【募集人員】18家族

【締め切り】3月28日(土)必着

【応募方法】上記、第1回マンスリーウィークエンド同様

※1家族1通のお申込み。お申込み多数の場合は、抽選にて決定させていただきます。

クライミングウォール 指導者養成講座

この養成講座では、使用者の自己責任と安全管理の徹底を理解して頂くこと、器具の取り扱い方や指導法について紹介します。

「指導者認定証」の発行後1年間は、団体として当所のクライミングウォールを利用することができます。

【第1回】平成21年4月26日(日) 13:30～15:30

【第2回】平成21年5月24日(日) 13:30～15:30

【第3回】平成21年6月28日(日) 13:30～15:30

【対 象】千葉市少年自然の家の利用申込みを行い、クライミングウォールの実施を希望する青少年団体の指導者(高校生不可)、千葉市の教職員

※申込方法、詳細はお問合せください。

ボランティア大募集中!!

～貴重な体験!!～

【田畑で農作業】



農作物の世話・草取りなど、「農業体験」をすることができます。

マンスリーウィークエンドやファミリーキャンプなどで、プログラムの説明をしたり、参加者のサポートをします。



～子どもとたくさん触れ合える～

【主催事業のプログラムサポート】

季節に合った飾りを作って、サービスセンターや宿泊棟などの装飾をします。



～あなたの才能が活かせる!!～

【館内ディスプレイの飾りつけ】

様々な場面で活躍できる!! ～ボランティア例～

ボランティアまでの流れ

お電話にてお問合せください

後日、簡単な面接をいたします

ボランティアスタート!!

この他にも、様々な場面でボランティアを募集しています。お気軽にお問合せください。

★詳しくは千葉市少年自然の家ホームページをご覧ください★

TEL: 0475-35-1131 <http://www.chiba-shizen.jp>

